



Rotary 

国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場
ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2836回 例会プログラム

- 例会会場／東山荘講堂 ●開会点鐘／12:30
- 国歌斉唱 ●ロータリーソング／四つのテスト
- 内容／ロータリーの友月間に因んで
ロータリーの友 地区代表委員
小原秀樹様（長泉RC）

会員慶事

- 夫人誕生日／関根伸也君 ご夫人 真澄様
- 皆出席／8月28日 石川又英君（ロータリー歴34年）
8月28日 森田義彦君（ロータリー歴6年）

会長挨拶

渡辺 修 司



団塊の世代

皆さん、こんにちは。本日は梅田欣一ガバナー補佐が訪問してくださり、例会前に活動計画書を見ながらの意見交換をしました。後ほど卓話をしていただくことになっています。

さて、団塊世代の高齢化による経済などへの影響が顕著に表れるとされた「2025年問題」。人口が最も多い「団塊の世代」（第一次ベビーブーム期に生まれた人）が75歳以上の後期高齢者となった2025年が終わりました。社会保障（医療・介護）や経済活動など広い分野に大きな影響が及ぶとされていました。ゴルフ業界にとっても他人事ではありません。

現在のゴルフ業界の主要な顧客層はまさに団塊の世代。後期高齢者となったタイミングで運転免許の返納や体力の低下、経済的な理由からゴルフ離れが加速することが予想されていましたが、思ったような落ち込みは今のところないようです。これには健康寿命が伸びていることと、ゴルフ場などの対策などがかなり関係しているようです。皆さん健康問題にはかなり敏感になってきていて、ウォーキングやストレッチをやられている方を頻繁にみるようになりました。ゴルフ場もクーラーカート、ミストカー、ティーグラウンドの前出し、フェアウェイへのカートの乗り入れ等の対策をしています。その結果、下降線に踊り場現象が現れているのだと思います。ただ、踊り場に入ったとはいえ、先延ばしできる期間はあと数年。一大勢力である団塊世代がプレーをやめる日はいずれ来ます。付け焼刃ではなく、参加人口を増やし若年層化を図る根本的な対策が必要です。

8/27の出席報告

欠席者(3名)

会員数	出席計算に 用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
53名	49名	46名	93.88%	100%

池谷正徳君 梶 喜朗君
小栗幹一君

※やむを得ず欠席される方は、
午前9時50分までにご連絡下さい。



司 会
込山正一郎君



出席報告
長島和彦君



ソングリーダー
勝亦敦志君



滋谷 一君



会員誕生日
白井良太君



勝亦敦志君



喜寿お祝い
小早川豊一君



持続可能なインパクトを
生み出そう

次 回
9月10日の
例 会

★名鉄菜館 ★12:30

★御殿場市立図書館「ほんてらす」について
御殿場市立図書館「ほんてらす」館長
河野 傑様



ガバナー補佐訪問

国際ロータリー第2620地区
静岡第2グループ ガバナー補佐

梅田 欣一様

(沼津柿田川ロータリークラブ)

本日、国際ロータリー第2620地区静岡第2グループガバナー補佐として御殿場ロータリークラブにお伺いし、ガバナー補佐訪問として卓話をさせていただきます。

はじめに、私の自己紹介を兼ねてこれまでの歩みをお話しします。2004年4月に沼津柿田川ロータリークラブに入会し、職業分類は弁護士です。2007～2008年度にクラブ幹事を、2015～2016年度と2020～2021年度にはクラブ会長を務めさせていただき、本年度から静岡第2グループのガバナー補佐という大役を仰せつかっております。

続いて「ガバナー補佐とは、どのような役割なのか」についてご説明します。ガバナー補佐はガバナーから任命され、担当するグループのクラブが元気に発展していけるよう、意欲を引き出しながら支援していく立場です。具体的には、各クラブを定期的に訪問して活動状況やリソース、機会について一緒に話し合うこと、目標の設定と達成、課題の解決、対立の解消、地区やRIの運営的な要件を守っていけるよう支援すること、クラブ委員会と地区委員会との橋渡し役を務めること、クラブの現状を丁寧にしながらリーダーの皆さんに助言すること、地区活動への参加を後押しすること、進捗をガバナーに報告すること、ロータリーの取り組みについて常にアンテナを張っておくこと、そして次の担当者へきちんと引き継ぐことなど、幅広い任務があるとお伝えします。

2026～27年度のガバナーは、藤枝南ロータリークラブの若林秀典さん（歯科医師）です。クラブ幹事、クラブ会長を経て、地区公共イメージ向上委員会の委員長や静岡第4グループのガバナー補佐なども務められ、いよいよ本年度ガバナーに就任されます。また2026～27年度の国際ロータリー会長は、ナイジェリア・トランス・アマディ・ロータリークラブのオンラインカ（インカ）・ハキーム・ババロラさん（弁護士）で、今年度のテーマは「Create Lasting Impact（持続可能なインパクトを生み出そう）」です。これからのロー

タリーには、「何をやったか」だけでなく、「その活動がどのような変化を生み、どれだけ長く影響を残しているか」という視点が大切になってくる、というメッセージが込められているとご紹介します。

併せて、今年度の4つの重点事項もご紹介します。①ポリオ根絶に向けて、最後の一押しまで気を緩めず取り組んでいくこと、②地域レベルでの平和構築や青少年育成・教育支援を通じて、平和の推進と対話を進めていくこと、③会員数を増やすことそのものが目的ではなく、参加してよかったと感じてもらえるクラブ体験をつくっていくこと、④奉仕活動は事業の数や金額だけでなく、地域にどんな変化をもたらし、数年後も良い影響が残っているかを大事にしていくこと、という4点です。

そのほか、若林ガバナーからのお願いとして、新会員の皆さんとの懇談会を開いていただきたいこと、7～9月の公式訪問はクールビズでお迎えいただきたいこと、例会の無断欠席をなくしていただきたいこと、JAPANAポータルサイトへアクセスしていただきたいこと、クラブ協議会やクラブフォーラムを実施していただきたいこと、他グループや他地区のクラブへのメイクアップも活用していただきたいことの6点をお伝えします。

最後に、ロータリアンの3大義務である例会出席、会費の納入、「ロータリーの友」の購読を改めて確認するとともに、地区の運営方針である「3S（シンプル・スリム・スマート）」、そしてロータリアンとして大切にしたい「3K（会社・健康・家族）」についても意識して、よい活動を行っていきましょう。

併せて、2026年10月24日・25日に藤枝市の静岡県武道館で開催される地区大会、2027年6月26日～30日にスペイン・バルセロナで開催される国際大会についてもご案内し、「ハチドリの一滴」の動画をご紹介します。「ロータリーの価値と理念を共有し、共にロータリーを楽しみましょう」という言葉で卓話を締めくくらせていただきます。ありがとうございました。



富士山一斉清掃



8/22（土）富士山一斉清掃に参加してきました。

8/6のメーキャップ

8月4日	北海道 E	勝間田太住君
8月8日	北海道 E	中島卓也君
8月19日	北海道 E	豊山 篤君
8月20日	日本ロータリー	小栗幹一君
8月20日	北海道 E	神谷高義君
8月20日	北海道 E	勝又博文君
8月26日	北海道 E	永木栄太君

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

◎例会日/木曜日
◎例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 渡辺 修司
幹 事 ○ 勝又 安彦
会報委員長 ○ 嶋田 康一